

## 東北地方の6労働局長年末一斉パトロールを実施！

青森県内の建設業における労働災害は、令和3年11月末現在、死傷者232人、うち死亡者3人（前年同期：2人）（いずれも速報値）となっており、前年同期と比較して34.1%増と大幅に増加しています。

年末年始においては、特に屋外作業である工事現場では、これからの時期、降雪及び凍結等による作業環境の悪化、年末年始に向けての作業の追い込み等の要因が重なるため、労働災害の発生が懸念されることから、令和3年12月9日に、東北地方の6労働局長による「年末一斉パトロール」を実施しました。（青森を除く東北5県の労働局長年末一斉パトロールは別日程で実施）

パトロールでは、工事責任者から工事の概要や現場での安全衛生対策の状況等の説明を受けた後、工事現場内の巡視を行い、冬期労働災害防止対策、新型コロナウイルス感染防止対策等の状況を確認しました。

巡視後、高橋洋局長より「限られた敷地内であるが、整理、整頓、清掃、清潔のいわゆる4S活動がよく行き届いており、安全管理に対する意識の高さを感じた。これから本格化する降雪や路面凍結等を原因とする労働災害防止のため、冬期労働災害の防止活動について配慮をお願いしたい。」との総括がありました。

### パトロールを実施した建設工事現場

工事名：弘前大学（医病）病棟新営その他工事

所在地：弘前市本町53 本町団地構内

施工者：鹿島建設株式会社 東北支店

工事概要：鉄筋コンクリート造地下2階、地上9階建て病棟新築工事

